

## 研究協力をお願い

プロ矯正歯科では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

歯列矯正治療開始前の歯肉退縮患者において結合組織移植術を行った症例の歯肉変化の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2011 年 4 月 1 日から 2024 年 12 年 31 日にプロ矯正歯科において結合組織移植術を施術した患者さん

### 2. 研究目的・方法

近年、患者の歯列矯正治療開始年齢の高齢化により、歯肉退縮を有している割合も高くなっています。歯肉退縮患者への矯正歯科治療は、症状を悪化させる危険性もあるため、矯正力や移動方向などに細心の注意が必要です。今回、歯列矯正治療開始前に結合組織の移植を行った患者さんにおいて、矯正治療前後での下顎前歯 6 本の歯冠の長さを模型上で計測し、歯肉の変化を調べた研究です。

### 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 3 月 31 日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

初診時ならびに保定時の歯列石膏模型を用いて、それぞれの両側下顎中切歯、側切歯、犬歯の計 6 歯の歯冠長を計測し変化を比較検討します。

### 5. 外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用の ID を付与することで符号化します。符号化した診療情報はプロ矯正歯科の外部から切り離されたコンピューター内および USB メモリにパスワードを設定して保存されま

す。データの保存媒体である USB メモリにもパスワードを設定し、セキュリティの高いレターパックプラス（赤）を用いて、共同研究機関である、昭和大学歯科病院に郵送します。

## 6. 研究組織

研究代表者 昭和大学歯科病院 矯正歯科 教授 中納 治久

研究責任者 プロ矯正歯科 田中憲男

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： プロ矯正歯科 氏名： 田中憲男

住所： 東京都墨田区江東橋 2-11-5 河口ビル 2F 電話番号： 03-3632-6777